

市政記者各位

幸せを呼ぶ“愛宕桜”を高島市長へ

福岡市民の幸せと福岡市の繁栄を願って、西区愛宕神社から高島市長へ“愛宕桜”を贈呈いただきます。

是非、取材していただきますようお願いいたします。

- 日 時 : 令和6年4月1日(月) 11:35 ~ 11:50
- 場 所 : 行政棟9階 市長応接室
- 表 敬 者 : 宮 司 千代 和明 (ちしろ かずあき) 様
巫 女 程月 優紀 (ほどつき ゆうき) 様
巫 女 矢川 凜 (やがわ りん) 様
応援大使 ほおずきんちゃん (着ぐるみ)

● “愛宕桜”のいわれ

寛永11年(1634年)福岡藩主黒田忠之公が、福岡の地に商人が多いことから商家が繁栄するようとの強い願いを込め、福岡の景勝地として有名な愛宕神社に桜の木を1500本植樹され、その後、急速に福岡市が栄えたと伝えられています。

愛宕神社の“愛宕桜”は、皆様の幸せを呼ぶ、大変縁起の良い桜と言われ親しまれています。

(昨年度の様子)



【問い合わせ先】

市長室秘書課

担当：福田、林

電話：711-4013(内線 1103)